

# AED 講習会を開催しました

2020年10月5日（月）六ツ川スポーツ会館で救命機器 AED の使い方を六ツ川消防出張所の隊員の方々より説明と講習を受け 29 名の方にご参加いただきました。

- ★ 人が倒れていた場合、周囲の安全を確認して、まずは肩を叩き本人の意識の有無を確認、呼吸・心拍の有無を確認する。

## （心肺蘇生が必要である場合は）

- ★ 周囲の人に協力を頼み、AED、救急車の手配を周りにいる人に頼む。
- ★ 救急車が来るまでは、心臓マッサージを行なう。
- ★ 1人2分位で次の人に代わる。タイミングが大切です。
- ★ 脳に酸素を送る事が大事で、マッサージは  
1. 強く 2. 早く 3. 絶え間なく（三原則）AED が届くまで行う。
- ★ AED は開けると次の動作の指示が出るので、落ち着いて流れを聞き使用する。パットは1枚ずつ胸に貼り、アナウンスを良く聞き電流が流れるメッセージを聞いたら離れる。（周囲者への指示を忘れず。）
- ★ 戻らない場合は次の電気ショックの指示があるまでもう一度心臓マッサージを繰り返す。



※ 参加者には小グループになってもらい、お互いに交代で実地体験をしてもらいながらの練習でした。また、呼吸や脈があるかどうかの判断の難しさを感じたようでした。

※ 心臓マッサージは、ダミーを使い練習をした方が、強く力を入れないと沈まないで、心臓マッサージの大変さを感じたようです。また、「2分間を果たして継続できるだろうか。」という声も聞かれました。



※ 最後に隊員の方から、救命処置はできる限り、早く始めれば命を救える確率は上がります。一人では難しいかもしれないができる限り、大きな声で周囲への協力を求めて欲しいとのことでした。